

物価高騰から暮らしを守る「6つの支援策」

長期化する物価高騰の影響を緩和するため、松川町では「生活者支援」「子育て支援」「事業者支援」を柱とした施策を行います。全町民への応援券配布をはじめ、多角的に支援を展開します。

暮らしを支える生活者への直接支援

予算総額：1億9,040万円



「生活応援券」5,000円分を配布

令和7年12月1日時点で住民登録がある方を対象に、町内店舗で使用できる応援券を配布します。

6,650万円
R7補正予算



プレミアム付き商品券（20%～30%）の発行【調整中】

デジタル商品券と紙商品券の両方で発行します。消費の下支えと地域経済の活性化を図ります。

7,000万円
R8当初予算



水道料金を6ヶ月間「基本料金を減免」

住民や事業者の負担を軽減するため、水道料金の基本料金を6ヶ月間減免します。

5,390万円
R7補正・R8当初予算

子育て・福祉・特定世帯への重点支援

予算総額：1,278万円



小中学校入学準備金の一部支援

制服購入等の経済負担を軽減するため、新入生の保護者へ入学準備に必要な費用の一部を補助します。

200万円
R7補正予算



低所得世帯へのエアコン設置支援

猛暑による熱中症リスクを抑制するため、エアコン購入・設置費用を最大7.3万円補助します。

378万円
R7補正予算



福祉施設への事業継続支援【調整中】

物価高騰の影響を受ける高齢者福祉施設や障害者福祉施設に対し、サービス継続のための支援金を交付します。

700万円
R8当初予算

各支援事業の予算規模まとめ

